

vol. 43

The News Letter

2021 SUMMER

一般社団法人 日本歯科審美学会

General Incorporated Association Japan Academy of Esthetic Dentistry

巻 頭 言

with コロナの中で、そして、after コロナを見据えて

一般社団法人日本歯科審美学会 理事長 大槻昌幸



会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の流行の中での診療等、さぞかし大変な状況にあることとご拝察申し上げます。私は、藤澤政紀前理事長の後を受け、本年5月30日に本学会理事長を拝命いたしました。6,000名近くの会員を擁する伝統ある本学会に少しでも貢献できるよう、微力ながらも全力を尽くす所存です。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、学術大会は誌上開催となり、ホワイトニングコーディネーター認定試験も開催できませんでした。一方で、関係者の多大なご尽力により、学術講演会およびホワイトニングコーディネーター講習会はオンラインで開催することができ、また、認定医・認定士の口頭試問もオンラインで実施することができました。一方で、今年度の学術大会は、宮崎真至 大会長のもと、感染防止に十分に配慮しつつ現地で開催できるよう準備を進めております。新型コロナウイルス感染症流行の中での学会のあり方「with コロナ」、流行が終息後の学会の方針「after コロナ」を皆様とともに早急に考えてまいりたいと思います。

会員の皆様をはじめとする歯科医療関係者のご尽力で、「審美歯科」「審美歯科治療」という言葉は国民に広く周知され普及してきたように思います。一方で、「審美治療」は「様々な治療の方法が含まれ、そのいずれの治療を提供するのかという点が明確ではなく、誤認を与える可能性があると考えられ、広告できません(医療広告ガイドラインに関するQ&A、A3-18)」とされています。本学会では、「歯科審美学とは、顎口腔系における形態美・色彩美・機能美の調和を図り、人々の幸福に貢献する歯科医療のための教育および学習に関する学問体系である(日本歯科審美学会教授要綱)」と明確に定義しております。残念ながら、これは国民の皆様にとっては少しわかりにくい表現のように思います。「審美歯科治療」および「歯科審美学」について、国民に皆さんにわかりやすい表現で再定義を行い、これを会員の皆さんとともに国民の皆様にも周知することが急務と考えております。今後とも会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

第32回 日本歯科審美学会学術大会のご案内

日本大学歯学部保存学教室修復学講座 大会長 宮崎真至



第32回を数える学術大会におけるメインテーマは「Challenge：歯科における審美の可能性を探る！」としました。生活様式あるいは診療体制に変化が求められ、ややもすれば制限が必要とされているわけですが、そのような時だからこそ新たな方向性にChallengeするという強い意志を含んでいます。そして、その

方向として皆さんに考えていただきたいものとして「歯科における審美の可能性を探る」ことを提案するものです。また、この提案は会員である歯科医師、歯科技工士そして歯科衛生士の全てに投げかけるものです。もちろん、診療における立ち位置の違い、専門性の違いあるいは地域の違いなどがあろうかと思いますが、多様性を重んじながらも「可能性を探る」ことによって歯科審美の将来性、可能性あるいは方向性を論じることができればと考えています。

学術大会では、密を避けることを最重要事項としますが、セミナーの内容に関しては最新の情報が、第一線の講師から得られるようにプログラムを組んでいます。具体的には、メタルフリー修復、デジタル歯科、ホワイトニングなどに関するセミナーとともに、審美歯科治療への異なる専門領域からのアプローチについての講演をお願いしています。また、技工士ならびに衛生士セッションを設けることで、歯科医師のみならず歯科技工士ならびに歯科衛生士にも参加しやすい学術大会とする予定です。また、一般演題発表もポスター形式で行う予定としており、基礎研究はもちろん症例発表についても多くの演題の登録をお願いしたいと思っています。

今大会は、ぜひとも対面式の学術大会にできればと、準備委員会一同、心より願っておりますとともに、多くの会員のご参加を、心よりお待ちしております。

《開催概要》

【会期】 2021年11月13日(土)・14日(日)

【会場】 TFTホール (TFTビル西館2F)

〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1

【HP】 <https://www.lynx-dent.jp/jaed32/>

《学術大会企画 (予定)》

※詳しくは学術大会ホームページを御覧ください。

- 理事長講演
- 学術講演委員会企画
- 日本歯科医学会会長懇談会
- アドバンストセミナー1：審美歯科治療のカットニング・エッジ
- アドバンストセミナー2：歯科審美治療のこれからを探る
- アドバンストセミナー3：ホワイトニングアドバンスト
- アドバンストセミナー4：メタルフリー修復の最前線
- 歯科衛生士セッション：チームワークアプローチの実際
- 歯科技工士セッション：デジタルデンティストリーの現在と未来
- 一般演題 (ポスター)
- 企業展示
- 会務報告会・表彰式



学術大会チラシ

セミナー報告

2020年度第3回学術講演委員会主催学術セミナーのご報告

学術講演統括委員会 統括者 武部 純

2021年3月にWebを使用したオンデマンド方式による「第3回学術講演委員会主催学術セミナー」を開催いたしました。ご聴講いただきました会員の皆さまには深く感謝を申し上げます。

歯科医師・歯科技工士向けとした講演Ⅰでは、行田克則先生（東京都開業）に「はっきりさせたい歯周病と付着（接合）上皮内マージンの違い」、歯科衛生士向けとした講演Ⅱでは、小林明子先生（小林歯科医院）に「補綴修復材料を考えたプロケア」をご講演いただきました。行田先生、小林先生には、とても解りやすいご丁寧な語り口調にて、臨床データを交えた貴重な症例をご教示いただき、まるで会場で聴講しているような臨場感あふれるご講演を賜りました。

開催日程は3月10日から3月25日の期間とし、この期間内であればいつでも聴講できる方式といたしました。学会として初めての試みでしたが、おかげさまで好評のうちに終了することができました。この度、セミナー講師としてご快諾いただき、ご講演を賜りました行田先生、小林先生、そして協力企業の皆様からのご支援・ご高配を賜りましたことに心より御礼を申し上げます。

日本歯科審美学会 学術セミナーの訂正とお詫び

日本歯科審美学会Onlineセミナー小林明子のセミナーにおける素材による硬さの表におきまして訂正があります。表ではe.maxの硬さを5800Hvと表示しましたが正しい強度は曲げ強度表示で約500Mpaです（プレス470Mpa:Ivoclar vivadent公表値）。ピッカーズ硬さと曲げ強度は試験方法が異なるため、通常のセミナーでは詳しく解説するのですが、今回はこの説明を省いてしまい、さらに表示した数字も誤りがありました。皆様に混乱を招いてしまい申し訳ありませんでした。ここに訂正しお詫び申し上げます。



行田克則先生



小林明子先生

セミナー報告

ホワイトニングコーディネーター資格更新講習会のご報告

ホワイトニングコーディネーター委員会 委員長 大森かをる



ホワイトニングコーディネーター委員会では、2007年から2020年3月までに全国各地で51回のホワイトニングコーディネーター講習会・認定試験を開催し、多くのホワイトニングコーディネーターを輩出してきました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大のため、1年以上講習会の開催を見送らなければなら

なくなりました。そして現在も感染拡大の収束を見ず、集合型の講習会・セミナー等は実施が難しい状況が続いています。

そこで委員会では、このような状況下でもホワイトニングコーディネーターの皆さんにホワイトニングの基礎と新しい情報をお伝えできないかと協議し、2021年3月15日から31日までの期間で、webを用いたオンデマンド方式の講習会を開催いたしました。登録して下さった方は400名以上で向上心の高い歯科衛生士さんの多さに感心いたしました。

講義の内容は、歯のホワイトニング基礎編（昭和大学・佐藤祥子先生）と臨床編（日本歯科大学・柵木寿男先生）で1時間ずつ制作していただきました。今回の講習会は、ホワイトニングコーディネーター資格の更新者向けに開催しました。ご存知のようにホワイトニングコーディネーター資格の更新には、3年間に日本歯科審美学会が主催する学術大会・セミナー・シンポジウム・ホワイトニングコーディネーター講習会等に2回以上の参加が必要となりますが、本講習会に参加することにより、このうちの「1回分」といたしました。受講後は、講演中に表示されたキーワードを記入して申請が終了した方に受講証明書を発行しました。これは、更新手続きの際に必要となりますので大切に保管していただきたいと思います。

今後は、前述の内容にカウンセリングとケア、Q&Aを追加し、オンデマンド形式の講習会を開催し、受講して下さった方には、各地分散してなるべく近くの会場で認定試験を受けていただく方向で準備を続けております。詳細が決定次第、ホームページに掲載いたしますので、もう少しお待ちください。よろしくお願いいたします。

委員会報告

編集委員会

「歯科審美」の発行にあたり、会員の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。2021年3月に「審美歯科」第33巻第2号を発行しました。残念ながら原著はありませんが、この号では、臨床：症例報告4編、特集3編、合計7編の論文が掲載されています。特集では、「MIと接着に基づいた審美的レジン修復」をテーマとして、3名の先生から「コンポジットレジン修復における接着理論」、「審美的コンポジットレジン修復の実際」および「MIに基づいたコンポジットレジン修復」についてご執筆頂きました。是非ご一読頂き、日々の審美歯科治療の一助となれば幸いです。

一般社団法人日本審美歯科学会は、日本歯科医学会の認定分科会から専門分科会への昇格を目指しています。昇格には「歯科審美」に年間20編以上の原著論文が必要になります。ただし、著者の中に本学会の会員を含み、本学会の活動<学術・臨床>と特に関連するPubMed収載の英語論文も審査対象になります。本学会(編集委員会)では、「歯科審美」への原著の掲載を増やすことを目的として、3症例以上を対象とし、原著論文の形式で作成した論文を原著として取り扱うことにします。

「歯科審美」の充実を図るには、会員の皆様から多数の論文投稿が必要不可欠です。今後とも、ご支援、ご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。(委員長 遠藤敏哉)

.....

国際渉外委員会

日本歯科審美学会(JAED)は、IFED(International Federation of Esthetic Dentistry)およびAAAD(Asian Academy of Aesthetic Dentistry)に組織加入しています。コロナの影響で2020年にソウルで開催予定であったAAAD第16回大会は、1年延期されオンライン開催に変更されました。AAADソウル大会(オンライン、2021年11月15~21日)では、特別講演、招待講演、各国演者による国際ショーケースやポスターコンペティションが実施される予定です。詳細がわかればJAEDホームページに掲載します。また、IFEDの次回大会は、1年延期され2022年にアブダビ(UAE)で開催される予定です。

JAEDはアメリカ(American Academy of Cosmetic Dentistry)および韓国(Korean Academy of Esthetic Dentistry)の学会と姉妹協定を結んでおり、演者や論文の交流を進めています。KAEDの年次大会は2020年12月にオンラインで開催されました。AACD年次大会は、2021年4月にコロラドで開催予定でしたが、コロナの影響でキャンセルになりました。

審美関連の国際学会情報は、JAEDホームページに掲載いたし

ます。ぜひご覧ください。よろしくお願いいたします。

(委員長 中村隆志)

国内渉外委員会

2020年1月国内において初のCOVID-19患者が報告されて以来、国内外において未曾有の事態が1年以上続いています。日本でも今年2月にワクチン接種が開始され、接種率は徐々に増加していくと思われませんが、まだ暫くは学会活動を制限せざるを得ない状況にあります。

そのような中でも、2020年度の出張講義は35校(歯科衛生士養成校33校、歯科技工士学校2校)から申し込みをいただきました。COVID-19拡大防止に配慮しつつ、最終的に34校に対して実施できましたが、講義形式は対面27校、リモート7校となりました。実施校への事後アンケート調査では、「今回の講義は有意義でしたか」で「大変よかった・よかった」との回答が97%を占め、「次年度以降も出張講義を希望されますか」では「ぜひ希望する・できたら希望する」との回答が100%でした。講義の手続きについては、COVID-19禍で初めて一部リモート講義を適用したことで「少し手間取った」との回答が数パーセントみられましたが、幸い大きな問題は生じませんでした。講師をご担当いただいた常任理事、理事、代議員の皆様方のご協力に感謝申し上げます。

最後に、藤澤政紀理事長の下で国内渉外委員会委員長を拝命し2019年度から2年間担当してまいりましたが、今年5月末でその任が解かれます。初めてのことで戸惑いもありましたが、理事長はじめ執行部の先生方からのご指導、ならびに委員会委員、事務局穴戸様、伊丹様のご協力により何とか務めることができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げますとともに、2021年度以降も引き続き出張講義でのご協力をよろしくお願いいたします。

(委員長 齋藤 功)

資格承認統括委員会

2021年5月30日に第50期認定医審査および第22期認定士審査(いずれも、書類審査)がオンラインで行われました。その結果、全員が書類審査に合格しました。9月に症例提示および口頭試問試験を実施の予定です。新型コロナウイルス感染症流行のため、症例提示および口頭試問試験はZOOMを用いたオンラインで行う予定です。なお、次回の募集は、認定医は本年10月頃、認定士は来年4月頃を予定しております。ホームページ、学会誌等でご案内する予定ですが、有資格者は是非、申請をご検討

ください。

本学会といたしましても、認定医・認定士の新規申請・更新に支障をきたさないように学術プログラムを検討しております。新型コロナウイルス感染症流行により資格更新申請に支障をきたしている認定医、認定士の皆様におかれましては、事務局にご一報ください。

2021年11月13日(土)、14日(日)に東京で予定しております第32回日本歯科審美学会は、現地での開催を予定しております。事前に参加登録の上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。また、認定医・認定士の申請・更新の際の要件となります学術大会中の指定のセミナーの受講もお忘れなきようお願いいたします。

日本歯科専門医機構で機構認定専門医の制度が拡充されつつあり、本学会も意見交換会に参加しております。また、本学会でも専門医制度創設を検討しております。専門医制度が創設されましても、現認定医が不利になることのないような制度設計が行われると思います。申請の資格を有する会員におかれましては、早めに認定医を取得されますようお願い申し上げます。

(委員長 大槻昌幸)

.....

社会医療委員会

新型コロナウイルスに対する感染予防が生活の中心にあり、日々の臨床に勤しむ会員の皆様本当にお疲れのことと推察いたします。また、学会運営にも理事長を中心に学会関係の先生方のご苦勞に対して心より御礼を申し上げます。2年間務めさせていただき、お役に立てることも少なかったかと思いますが、社会医療委員会委員の皆様を代表してこの2年間のことに少し触れさせていただきます。

社会医療委員会は、当学会が目指す医療を社会に還元すべき方策を策定し、実施することが目的として活動を行ってまいりました。特に2年に一度の医療評価提案書の作成に向かって、新しい医療体制の在り方を考え、実装していく過程には、Zoom等の会議を幾度となく開催して本年度は6課題の提出を行うことができましたこと、理事長、総務委員長をはじめ委員の先生方のご協力に心より感謝申し上げます。また、共同提案として申請書の作成にご協力いただいた日本補綴歯科学会医療問題検討委員会・山森徹雄先生、委員各位には心より御礼申し上げます。医療評価提案書が採択されるまでもう少しのところまで来ております。今後ともご協力いただきますこと心よりお願い致します。

(委員長 小川 匠)

表彰委員会

新たに入会した会員の積極的な学会への参加を促すため、「スタートアップ発表賞」を新設しました。本会学術大会で発表し、その内容が学術的、臨床的に優れている発表に対して毎年1名以内を表彰するもので、研究発表内容に妥当性及び新規性があり、歯科審美学及び審美歯科医療の発展に寄与する優れた発表と認められるものであることが要件となります。また受賞者の条件は

- 1) 本会会員歴が発表時に3年未満であること。
- 2) 学術大会開催年度の4月2日に40歳未満であること。
- 3) 前条第4項の発表の筆頭発表者であること。
- 4) 過去に本賞の受賞経験がないこと。

が条件となります。なお本会学術大会ポスター発表をもって応募となりますので、別に参加申請の必要はありません。選考方法は優秀発表賞と同様に代議員の記名式投票によって決定されます。受賞者は賞状と1万円分の図書カードが贈られます。2021年度の学術大会から実施いたしますので、多くの会員の皆さまの参加をお待ちしております。(委員長 椿 知之)

表彰選考委員会

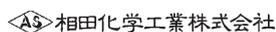
前号でもご報告いたしましたが、表彰選考委員会は2020年度学会功労賞受賞者として宮内修平顧問、福島正義顧問をご推薦するとともに、三浦賞子先生(明海大学歯学部)を優秀臨床論文賞受賞者に、池田欣希先生(北海道勤務)、廬山農先生(東京医科歯科大学歯学部)を優秀奨励論文賞受賞者に決定いたしました。第31回学術大会がWEB開催となり、皆様の前で直接表彰できなかったのは残念ですが、受賞者には賞品をお送りいたしました。

2020年度(第31回学術大会)優秀発表賞(デンツプライシロナ賞)は油井知雄先生(北海道医療大学歯学部)の「CAD/CAMインレー窩洞に対するIntra Oral Scannerの精度に関する研究」に決定いたしました。本年の第32回学術大会表彰式において表彰の予定です。(委員長 日野年澄)

広報委員会

広報委員会の大きな取り組みとして、ホームページのリニューアルを進めてまいりましたが、4月6日に公開することができました。加えて、本号より、ニュースレターがデジタルデータ配信となりました。今後、学会として円滑および迅速な情報発信に努めて参りますので、日本歯科審美学会の新しいホームページ、ニュースレターが会員の皆様の日々の臨床・研究に、また国民の皆様への歯科審美の情報発信の場として、貢献できることを願っております。(委員長 若林一道)

賛助会員一覧



相田化学工業株式会社
〒183-0026 東京都府中市南町6-31-2
Tel: 042-366-1201
<http://www.aida-j.jp>



石福金属興業株式会社
〒101-0047 東京都千代田区内神田3-20-7
Tel: 03-3252-8471
<http://www.ishifuku.co.jp>

医歯薬出版株式会社

医歯薬出版株式会社
〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10
Tel: 03-5395-7630
<http://www.ishiyaku.co.jp>



Ivoclar Vivadent株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-24
Tel: 03-6801-1301
<http://www.ivoclarvivadent.jp>



ウルトラデントジャパン株式会社
〒151-0071 東京都渋谷区本町1-7-5
初台村上ビル4F
Tel: 03-5365-1760
<http://www.ultradentjapan.com>



長田電機工業株式会社
〒141-8517 東京都品川区西五反田5-17-5
Tel: 03-3492-7651
<http://osada-group.jp/>



カボデンタルシステムズ株式会社オームコジャパン
〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35
御殿山トラストタワー15階
Tel: 03-6859-0065
<http://www.kavo.co.jp>



クインテッセンス出版株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-6
クイントハウスビル
Tel: 03-5842-2270
<https://www.quint-j.co.jp>



グラクソスミスクライン・コンシューマ・ヘルスケア・ジャパン株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1
赤坂インターシティAIR
Tel: 03-4231-5108
<http://glaxosmithkline.co.jp/gsk-chj/>



クラレノリタケデンタル株式会社
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3
大手センタービル
Tel (フリーダイヤル): 0120-330922
<http://www.kuraraynoritake.jp/>



サンメディカル株式会社
〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2
Tel: 077-582-9981
<http://www.sunmedical.co.jp>



株式会社ジーシー
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-14
Tel (お客様窓口): 0120-416480
<http://www.gcdental.co.jp/>



株式会社松風
〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11

Tel: 075-561-1112
<http://www.shofu.co.jp/>



スリーエム ジャパン株式会社
〒141-8684 東京都品川区北品川6-7-29

Tel (コールセンター) : 0120-332329
<http://www.mmm.co.jp/hc/dental/>



デンツプライシロナ株式会社
〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10

Tel (フリーダイヤル) : 0120-789123
<https://www.dentsplysirona.com>



株式会社東京技研
〒158-0087 東京都世田谷区玉堤1-25-13

Tel: 03-3703-5581
<http://www.tokyogiken.com/>



株式会社トクヤマデンタル
〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9
イトーピア清洲橋通ビル7F
Tel (フリーダイヤル) : 0120-54-1182
<https://www.tokuyama-dental.co.jp>



ペントロン ジャパン株式会社
〒140-0014 東京都品川区大井4-13-17-5F・6F

Tel: 03-5746-0316
<http://www.j-pentron.com/>



株式会社メディカルネット
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-34-14
宝ビル 3階
Tel: 03-5790-5263
<https://www.dentwave.com/>



株式会社茂久田商会
〒650-0047 神戸市中央区港島南町4-7-5

E-mail: info@mokuda.co.jp
<http://www.mokuda.co.jp/>



株式会社モモセ歯科商会
〒543-8691 大阪市天王寺区南河堀町6-35

Tel: 06-6773-3333
<http://www.momose-dm.co.jp>



株式会社モリタ
〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18

Tel: 06-6380-2525
<http://www.dental-plaza.com>



株式会社モリムラ
〒110-0005 東京都台東区上野3-17-10

Tel: 03-3836-1871
<http://www.morimura-jpn.co.jp/>



株式会社ヨシダ
〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9

Tel (コンタクトセンター) : 0120-178-148
<http://www.yoshida-dental.co.jp>



JAPAN ACADEMY OF ESTHETIC DENTISTRY

発行人 大畑 昌幸

編集 一般社団法人日本歯科審美学会
広報委員会

制作 三宝印刷株式会社

一般社団法人日本歯科審美学会

www.jdshinbi.net/